

NEWS & TOPICS



新年のご挨拶

New Year Greetings



本年も、コスモビューティーは「集団運」をさらなる大きな渦へと育て、社員全員で創り上げた商品を通じて、より多くのお客さまに価値と幸運をお届けできるよう努めます。これからも変わらぬご支援を賜りますよう、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

代表取締役社長 山添 隆

お得意先さま、並びに関係各社さまの日頃のご支援を賜り、社員一丸となって幾多の困難を乗り越えた結果、当社として大きな成長を実感する、輝かしい新年の幕開けとなりました。昨年は、神戸での新規大型工場への投資、研究開発の深化、博多研究所および営業所の開設といった多くの挑戦を成し遂げることができました。これらの「種まき」を終えた今、本年はその成果が大きく花開く年となると確信しております。

業界全体が円安やコスト高といった厳しい環境に直面する中、当社コスモビューティーが毎年堅調な業績を維持できているのは、私たちの努力だけでなく、多くの方々からいただいたご支援、そして目に見えない「運」に恵まれているからこそと、深く感謝の念を抱いております。

先日、ドン・キホーテ創業者の安田隆夫氏の著書に触れ、その中で語られていた「集団運」という言葉に深い感銘を受けました。一人ひとりが真摯に目の前の役割を良い心持ちで果たすことで、その積み重ねが全体として大きな運に昇華していくという考えです。

この言葉は、当社の姿勢を改めて象徴するものと感じました。

タイ・バンコク展示会出展報告

COSMEX 2024 タイ・バンコクに出展しました

2024年11月5～7日、タイ・バンコクで開催されたCOSMEX 2024に出展しました。COSMEXはASEANで唯一の化粧品、パーソナルケア、栄養補助食品の製造技術、機械、パッケージング、ODM/OEMサービスに関する展示会です。アジア太平洋地域を代表するパーソナルケア原料の展示会 in-cosmetics Asia と同時開催されるため、世界各国から多くの化粧品製造・販売に関わる人が来場します。今回の参加メンバーは、田中常務、ジェームズさん、ゲルさん、タンビルさん、中村愛弥の5名。



様々なニーズに応えるよう、アイデアコンテストで選ばれたアイテムや医薬部外品から厳選された処方と製剤を約30アイテム展示。ブースには、アジア各国をはじめとする多くのお客様が訪れ、当社の技術力や独自性が高い関心を寄せられました。特に、アイデアコンテストのユニークなアイテムは多くの来場者の注目を集め、新たなビジネスチャンスへの手応えを感じる場面もありました。これからも、国際的な展示会を通じて、当社製品と技術を世界に発信してまいります。

(セントラルオフィス 国内営業部:中村 愛弥)

In-Cosmetics ASIA視察報告

東京本社 研究部:土肥 華子

2024年11月5～7日、タイ・バンコクで開催されたIn-Cosmetics ASIA 2024に参加しました。本展示会では、化粧品業界の最新トレンドや新規原料を確認することができ、特に多くみられたのは、植物由来エクソソーム・ペプチド原料・ノンナノサンスクリン・マイクロバイオームなどです。特にエクソソームは日本市場でも今後注目されると予想されます。また、ノンナノサンスクリンは、EU規制を意識したもので、従来の「白くなる」イメージを改善したテクチャーが特徴でした。さらに、SPFブースターやカプセル化紫外線吸収剤など、スキンケア分野でも新しいアプローチが見られました。展示会では、特に外国の処方者との交流を通じて、異なるアプローチや視点に触れることができ、非常に良い刺激となりました。これらの情報を基に、今後の製品開発に活かしていきます。

関東工場 研究部:赤津 花苗

タイ・バンコクで開催されたin-cosmetics asia 2024を視察しました。中国や韓国、インド等の会社が多く出展しており、会場の各ブースも華やかで大変賑わっていました。アクティブ原料では植物や発酵由来の原料紹介が多く、植物由来エクソソームが特に注目されていました。以前に視察したglobalと比べると、まだ石油由来の化学合成成分の紹介も多くあり、アジア圏では環境配慮処方必須というよりもコストメリットや使用感等とうまくバランスをとった製品が好まれる市場であるとの印象でした。今回の視察で得られた情報は、自身の日々の業務へ生かすことはもちろん、広く共有して、当社の製剤開発方向上に役立てていきたいと思います。

東京本社 研究部:宮國 裕子

2024年11月5日から7日にかけて、タイ・バンコクで開催されたin-cosmetics asia 2024を視察しました。本展示会ではアジア地域の化粧品業界における最新トレンドを把握する重要な機会であり、今回も多くの新しい原料や技術に触れることができました。特に植物由来や環境配慮型の原料が目立っていた点が印象的です。たとえば、従来は化学合成でしか得られなかった美白成分が、廃棄予定だった果物をアップサイクルして原料化されていたり、ヒト由来ではなく植物由来のエクソソームが注目されていたりしました。また、魚由来、動物由来が一般的だったカラーゲンも、発酵由来に置き換えられ、さらに低分子化している原料など、機能性を備えた天然由来原料が提

COSMEX 2024 [5TH-7TH November]

大阪営業のタンビルです。今回の展示会は私にとっても初めての海外出張となり、日々新しい発見や学びがありました。出展準備からブース設営、展示会運営に携わりました。

実際にブースでお客様と接して実感したのは、各国のバイヤーに展示した処方やアイテムについて関心を持っていただけていること、そして商談を通じて具体的なビジネス機会の芽が見えたことです。タイの市場特性や、各国のトレンドに触れたことで、今後のビジネス展開に活かせる多くの知見を得ることができました。

また、異文化でのコミュニケーションや商談の進め方に関する実践的な経験も、今後役立つ貴重な体験でした。今後の営業活動に活かしてまいります。

(セントラルオフィス 国内営業部:アード エムディ タンビル)



ゲート前で撮影

案されていた。エクソソームは現在のトレンドとして注目されており、美白化粧品についてはトレンドに関わらず常にニーズがある分野です。

今回得られた情報を活かし、これらの市場ニーズを踏まえた新しい製品開発に取り組んでいきたいと考えています。今回の視察を通じて得た情報をもとに、アジア市場にも訴求力のある製品を開発していくとともに、国内外の消費者に響く商品作りを目指してまいります。このような視察機会をいただいたことに深く感謝申し上げます。

informal decision ceremony 2024 [1st October]

れることで、改めて新しい仲間を迎える喜びを実感しました。内定式を通じて内定者の皆さんが私たちの会社により親しみを感じ、これからの社会人生活を楽みにしていただければ嬉しいと思います。来年春の入社式で再びお会いできる日を心待ちにしています。これからも内定者の皆さんが安心して社会生活をスタートできるよう、引き続きサポートを行ってまいります。

(大阪工場 人事部:鎌内 咲優美)



マッシュロチャレンジに奮闘

2024年内定式を執り行いました

10月1日、内定式を執り行いました。9月に懇親会を実施しましたが、台風による急な日程変更で参加者が減ってしまったので、この内定式が内定者全員で初めて顔を合わせる機会となりました。式は山添社長からの挨拶で始まりました。山添社長からは、これからの社会人生活への期待とエールを送られました。内定者の皆さんは最初こそ緊張した表情でしたが、プログラムが進むにつれて徐々にリラックスした様子を見せてくれました。

式のおとは、マッシュロチャレンジや工場見学、制服試着会等を通じて懇親を深めました。笑顔や笑い声が溢れる時間となりました。また、工場見学では実際の製造工程を間近で体感し、当社のモノづくりに対するこだわりを学ぶ機会となりました。さらに、制服試着会では実際の制服に袖を通し、働く姿をイメージしていただく時間を設けました。試着後の内定者同士の会話からは、期待感や安心感が伝わってきました。

今回の内定式は、内定者にとって会社との距離を縮める大切な一日となりました。同時に、私たち社員も内定者のフレッシュなエネルギーに触



内定式の様子

インターシップ実施

12月13日(金)2026年4月卒業予定の学生の皆さんを対象に半日インターシップを開催しました。卒業までまだ時間があるように思えますが、参加者の皆さんはすでに就職活動に向けて積極的に取り組んでいる様子が見受けられました。今回のインターシップは営業職・研究職を希望する方々を対象としたプログラムで構成しました。

実際の研究開発が行われるラボや営業部門のオフィスを見学していただきました。リアルな

1. 会社紹介
2. ラボ・オフィスツアー
3. グループワーク
4. 先輩社員への質問コーナー

職場の雰囲気を感じていただくことで、当社で働くイメージを膨らませてもらえたのではないかと思います。

「化粧品に興味がない男性向けの新品を開発する」というテーマで、学生の皆さんがチームに分かれてアイデアを出し合いました。限られた時間の中で熱心に話し合い、発表ではどのチームもユニークで魅力的なアイデアをプレゼンしてくれました。

インターシップの最後には、現役の先輩社員との質問コーナーを設けました。業務内容やキャリアパス、働く中でのやりがいなど、さまざまな質問が飛び交い、終了後も熱心に残って質問する学生の姿が印象的でした。

セイタカアワダチソウ除去作戦

渡良瀬遊水地 ヤナギ・セイタカアワダチソウ除去作戦に参加しました

11月23日、栃木県小山市にて開催された「渡良瀬遊水地 ヤナギ・セイタカアワダチソウ除去作戦」に、研究部のメンバー森口さん、志堂寺さん、田中が参加しました。

本活動は、関係機関や多くのボランティアの協力を得て実施され、希少植物の生育に悪影響を及ぼす要注意外来生物であるセイタカアワダチソウの抜き取り作業を行いました。セイタカアワダチソウは環境面で問題視される一方で、研究部ではその抽出成分が泡質改善作用を持つことを見出しており、新たな可能性を秘めた植物として注目しています。

当社は「人と社会を綺麗にする」というコーポレートステートメントのもと、セイタカアワダチソウの有効活用を目指した原料開発にも取り組んでいます。本開発原料については11/15～17に開催する化粧品開発展にて展示します。

今回の活動を通じて、環境保全と持続可能な社会への貢献を改めて実感するとともに、新たな原料開発へのインスピレーションを得る機会となりました。今後も積極的にこのような活動に参加し、社会に役立つ製品開発を目指してまいります。

(東京本社 研究部:田中 祐輝)



Seitakaawadachiso removal operation [23TH November]

Internship implementation 2024 [13TH December]

今回のインターシップは、学生の皆さんにとって就職活動の一助となる充実したプログラムとなったのではないかと感じています。この取り組みを通じて、当社の魅力を伝えられただけでなく、将来一緒に働く可能性のある学生の皆さんと交流できたことを大変嬉しく思います。今回のご縁をきっかけに、選考の場で再びお会いできることを楽しみにしております。

(大阪工場 人事部:鎌内 咲優美)



インターシップ実施の様子

